歯を喪失した人が幸せに生きるために
―「健康パスポート」を作りませんか？―

講　　師＝阿部（アベ）　實（ミノル）（本学歯学部補綴学准教授）
時　　間＝14:00 ～ 16:00
受講定員＝20 人
受 講 料＝7,500 円

テキスト：『そこが知りたい入れ歯の秘密』などのプリントを毎回配付します。お持ちの方はご持参ください。
実習器材費：￥2,000〔第１回受付で集めます。〕
ご持参いただくもの：筆記用具、赤鉛筆、歯ブラシ類（普段お使いの一式）、手鏡、タオル、第４回のみ体操着（ヨガマットの上で開脚できる服装であれば可）
※最終回の後に、「大人の食育」をテーマとした学外実習（17:00 ～ 19:00）を行います（任意参加、当日実費￥3,000 程度集めます）。

スケジュール

① 11月 7日（土）口元からの健康入門
―健康パスポート作成のための写真撮影―
② 11月28日（土）パスポートを拝見します
―唾液とプラークコントロール―
③ 12月 5日（土）味覚と食と健康と
―咀嚼テストとフォースコントロール―
④ 12月12日（土）健康体操をやってみましょう―健口から健康へ―
⑤ 12月19日（土）幸せに生きるために―喪失体験の意味―
「大人の食育」〔任意参加〕（学外実習）

※第１回は必ずご参加ください（健康パスポートの作成ができなくなります）。また、第１回と第２回は２週間あいていることにご注意ください（パスポート作成の準備に時間がかかるため）。

講 座 内 容

歯を失っても食べる楽しみは人生最高の、そして最後の楽しみにもなることは大変重要なことです。また、食物によって人の体と健康が作られていることを正しく認識する必要があります。食べることは生きることであり、生命の営みそのものです。

本講座は、歯を喪失することも生命の営みの一部であることを学びながら、明日からの人生を幸せに生きるための「健康パスポート」を作成することを目標としています。

講師プロフィール

東京医科歯科大学歯学部卒業。鶴見大学歯学部歯科補綴学第一講座准教授、附属病院初診室室長、日本補綴歯科学会指導医・専門医。